

Doc.No: NR020513

2002年5月13日

## インクジェット方式のプリント基板用デジタルシルク印刷機を販売

大日本スクリーン製造株式会社(本社:京都市上京区)の電子機器カンパニー(社長:葛川幸隆)はこのほど、イスラエルのプリンター社(Printar Ltd./本社:イスラエル・レホボット市/社長:ロン・ゾーハー氏)と同社のプリント基板用デジタルシルク印刷機LGP-809の日本国内販売を行うことで基本合意。6月に東京ビッグサイトで開催されるプリント基板および製造装置、材料の展示会、JPCA show 2002(6月5日~7日)に出展します。

このLGP-809は、デジタルデータからプリント基板の上にインクジェットで直接マーカ(シンボルマーク)印刷を行う装置。インクジェット方式を採用することで、従来法であるスクリーン印刷方式に比べてプロセスを簡素化しており、生産コストの大幅な削減を図れるのが特長。750dpiの高解像度により、微細なシンボルマークやテキストが描画できるほか、高精度アラインメント・伸縮補正機能を搭載し、高精度の合わせが可能。また、1枚単位での可変印刷ができ、プリント基板のロット管理が容易に行えます。

従来のインクジェット方式のデジタルシルク印刷機は、処理スピードや解像度、インキ濃度などに問題があるものが多く、市場でシェアを拡大できていない状況です。LGP-809はそれらの問題点を解決するとともに、高いパフォーマンス性を兼ね備えたデジタルシルク印刷機で、高精度化、高生産性とコストダウンを実現しています。

なお、使用するインキはプリンター社が開発した濃度の高い特殊白色顔料インキで、LGP-809と合わせて当社が国内販売します。

< 販売開始予定日 >	2002年10月	最大基板サイズ: 610 × 760 mm (24 × 30インチ)
		スループット : 144面 / 時間 (18 × 24インチ時)
< 国内希望販売価格(税別) >	6,000万円	インキ : 白色顔料インキ
		(熱硬化タイプ、UVタイプ)
< 年間販売目標 >	20台	

< 読者からのお問い合わせ先(紙誌面掲載用) >

大日本スクリーン製造株式会社  
電子機器カンパニー 企画管理部企画課(西本)  
TEL:075-417-2632

プリンター社(Printar Ltd.)

1999年3月設立のデジタル印刷機器のベンチャー企業。イスラエルの科学産業都市・レホボット市を拠点に、少数精鋭のソフトウェア、エレクトロニクスなどの専門技術スタッフで、装置および材料の開発・製造を行っている。

URL: <http://www.printar.com>

本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室: Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上ル4丁目